

令和元年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称			20 東京都台東区立今戸社会教育館	部課名	教育委員会事務局生涯学習課
選定方法			<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理者	JN共同事業体
				指定期間	H29. 4. 1 ~ R4. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。またラーニングスクエア等を開設し、自主グループの結成及び区民の生涯教育・文化教養の向上に助力する。
(2)	[所在地]	台東区今戸2-26-12 今戸住宅11階建2階 待乳保育園と併設
	[規模]	延床面積527㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ホール(50名) 第1会議室(30名) 第2会議室(40名) 和室(30名)
(3)	[委託事業]	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施、オリンピック・パラリンピック生涯学習講座の実施
	[自主事業]	「今戸焼まる分かりツアー」の開催及び今戸フェスタ実施
(4)	[利用者]	社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。
	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他()
(5)	[開館日・時間]	開館日：火～日曜：9:00～22:00 月曜：13:00～22:00 休館日：国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制]	6名 (内 訳) 館長(1) 教育担当(1) 受付・庶務(4) (前年増減) 1

2. 予算決算

		H29予算	H29決算	H30予算	H30決算
収入	委託料(指定管理料)	15,434,000	15,434,000	15,565,000	15,565,000
	利用料金収入	1,174,200	1,254,655	1,192,000	1,437,810
	その他収入()	0	0	0	0
	計	16,608,200	16,688,655	16,757,000	17,002,810
支出	人件費	12,020,400	11,983,153	12,020,000	12,501,334
	光熱水費	1,523,000	1,329,544	1,523,000	1,469,489
	維持管理費(委託料・賃借料)	2,270,000	2,271,834	2,192,000	2,130,008
	修繕費	30,000	28,512	108,000	169,992
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(消耗品費・通信運搬費等)	764,800	1,075,612	914,000	723,363
	計	16,608,200	16,688,655	16,757,000	16,994,186
収支			0		8,624

3. 活動指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
年間開館日数	日	341	343	341	340
自主事業等講座	講座	13	13	12	13

4. 成果指標

	単位	(目標値)R2年度	H28年度	H29年度	H30年度
利用率	%	41	34.2	37	40.3
利用人数	人	20,400	20,621	18,710	19,767

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

指定管理の2年目であり、初年度は自主事業の募集が計画した時期よりも遅れ、応募人数も定員に満たないという課題もみられたが、区と協議の上、適切な時期に募集を行うなど、課題への対応を図り区民の生涯教育・文化教養の向上等施設目的に沿った事業を展開している。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	前年同様、事業計画書等の作成などの必要な手続きを適切に行うとともに、日頃から区との情報共有に努めたが、月次報告書及び年次報告書の提出において、数値の修正による差替が再度発生した。概ね適正な管理がなされているが、より細やかな対応が必要である。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	利用者アンケートでスタッフの対応について高評価だったが、人員配置について社会教育主任の採用に時間を要し、不在の期間が生じたことから、適正な人員確保策が望まれる。事業の運営について、設置条例に基づき、おおむね適切な運営を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備担当が施設の現状を把握し、不具合が生じた箇所については優先順位の高い箇所から修繕する等、計画的な保守管理を実施している。また、清掃等についても適切に実施している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用者の要望に適宜適切に対応を行っており、利用者アンケートの結果は概ね良好であるが、より多くの利用者のニーズ把握やアンケート結果の活用に努める必要がある。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	支出は予算どおりだが、利用者収入は予算より上回った。概ね適切な予算執行がなされている。引き続き、利用者収入増加を図る必要がある。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者アンケートでは施設の満足度が平均80点であり、施設の利用率、利用者数ともに増加している。概ね適正な管理運営が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月次報告書などにおいて数値の修正による差替が発生した。 ・利用者満足度の向上に向けて、利用者アンケートの活用が必要である。